

太平四丁目インフォメーション ザウス

SSAWS

2025年10月

秋号

VOL.118



発行：太平四丁目町会

会長 加藤善久

編集：ザウス編集委員会

●天祖神社例大祭 9月13日(土)～15日(月)開催される

「天祖神社例大祭の御礼」

太平四丁目神明会 総代 柴田敏明

天気にも恵まれたものの暑い中、令和七年度江東天祖神社例大祭行事に大勢の方のご参加をいただき、厚く御礼を申し上げます。ご家族で楽しめましたか。本年は子ども神輿こそ出ませんでした。小さい子どもは山車を引き、大勢の若者、中高年となったかつての若者達は勇壮に町会大神輿を担いでいましたね。その後に、ピピッ、ピピッの激しい笛の音とともにやってきた神社神輿、きれいな受けでした。神幸祭の行列の一つではありますが、町に平和をそれに繁栄をもたらし、個人にあつては健康長寿、家内安全を願う例大祭のハイライト、神幸祭を堪能されたことでしょう。

ところで、本年はかげ祭本廻りで昨年と違い、賛育会病院前で受け、わが太平四丁目神明会神酒所前を通過するコースでした。神酒所前では、さらに威勢よく神輿を担ぎましたね、立派でした。これら勇壮な姿を見れば、おー、この町は元気だなー、と実感されたことでしょう。そんないい祭りとなりましたことをご報告いたします。

本年も無事終えられた例大祭でしたが、これもひとえに、役員の皆さん、氏子の皆さんのおかげです。

最後になりますが、多大なるご芳志をいただいたこと、重ねて御礼を申し上げます。



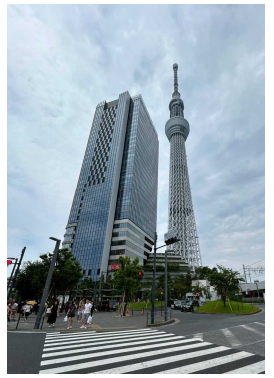
●女性部「すみだ水族館一日研修」開催！

「久しぶりの外出イベント、待ってました！」

そんな声が聞こえてきそうな令和7年7月5日（土）、女性部による一日研修が開催されました。参加者はなんと44名！コロナ禍で中止が続いていた活動も久しぶりの再開となり、地域のつながりを深める貴重な機会となりました。押上駅前に集合し、まずはランチへGO！

 まずは腹ごしらえ！ランチは31階「國見」で絶景和食

東京ソラマチ「國見」では、見晴らし抜群で眺望を楽しみながら目にも美しい和食御膳を堪能しました。窓の外には見覚えのある街並みからさらに遠くの景色まで広がり「お料理も景色も最高！」と、会話も弾みます。初対面同士でも自然と打ち解けられるのが女性部のいいところ 



うれしい
水菓子付

 午後はすみだ水族館で癒しタイム

食後は4階ソラマチ広場を抜けて、すみだ水族館へ。「何度も来てるわよ〜」「こんなに近いのに来たのは初めて！」と、参加者の反応はさまざま。

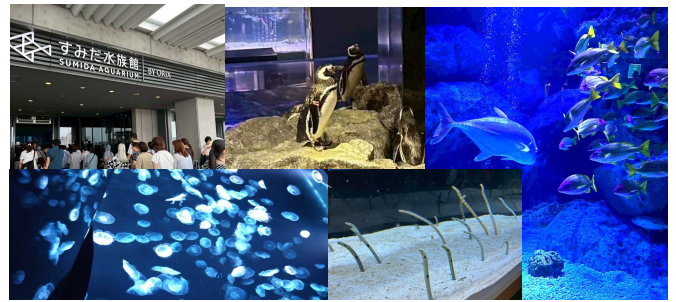
それでも、幻想的に漂うクラゲや、気持ちよさそうに泳ぐ魚たち、そして愛らしいペンギンたちに、みなさん癒されたのではないのでしょうか。

 次回もお楽しみに！

参加された皆さんからは、「長年住んでいて初めて参加しました」「もっと早く来ればよかった！」という声や、「次はプラネタリウムに行ってみたい」「お祭りや餅つきも楽しみにしています」と、今後の活動への期待も寄せられました。

さらに、「ひまわり会にも入りたいです」との申し込みもあり、今回の研修が新しい交流のきっかけとなり、うれしいつながりが生まれた一日となりました。

距離も時間もちょうどよく、初参加の方もリピーターの方も楽しめた今回の研修。次はどこへ行くのでしょうか…？どうぞお楽しみに♪



●太平南ふれあいサロン・工作教室開催

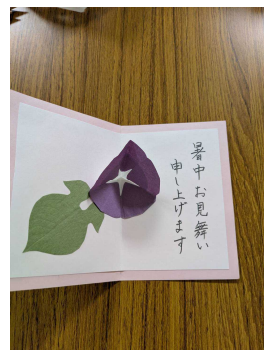
ふれあいサロンは自由参加です。人に会うのがイヤ、人混みはイヤ、グループ活動が苦手な人には参加しない自由があります。植木さん（太平南アパート自治会長）、村木さん（民生委員・児童委員、太平南ふれあいサロン総括）がこんな風に語っていました。

束縛されない自分個人の生活を重視している人も多いと思います。そして老いを迎え、一人になった時に寂しさを感じている人も見えました。

そんな思いから、月一回でもいいから高齢者の方々が気楽に集まれる場所、お隣同士の助け合う場所、それがふれあいサロンです。

去る7月16日、太平南ふれあいサロンの活動の一環として、工作教室を開催しました。参加者16名で工作したのは、「飛び出すカード」作り。飛び出す絵本のカードバージョンです。

仁田尾先生、山元先生お二人を講師に迎え、色紙、消しゴム、ハサミなどを使い、子どもの頃を思い出しながら、ちょっと失敗あり、最後にやった感ありの一時間半でした。





子ども会コーナー



●天祖神社例大祭

太鼓町内巡行の様子



子ども達の太鼓の音と楽しそうな声が町内に響き渡り、町内の雰囲気が一気にお祭りムードになりました。
この音を聞くとワクワクする気持ちと太平四丁目に住んで良かったなと毎年思えます。

ご参加の皆様、ありがとうございました。



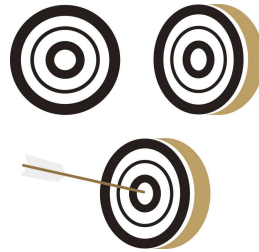
●流鏝馬



9月15日（月・祝）、天祖神社にて流鏝馬が行われました。

太平四丁目からは、二年生の今村桜子さんが参加されました。衣装がとてもお似合いで凛々しいですね。

大役、お疲れ様でした。



●太四おどりの前半、子どもタイムの様子です

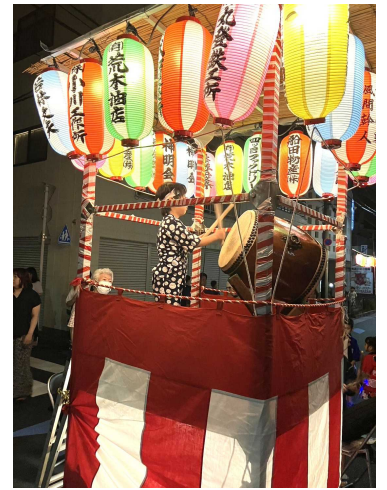
8月、9月と一生懸命太鼓の練習をした成果が出て、初日からとても軽快に叩くことができました。

太四おどり二日目は、だいぶ慣れてきて短い時間ながら成長も感じられ何より、子ども達の真剣な姿とイキイキした表情がお祭りに華を添えてくれました。



（練習風景）

3回に渡り太鼓の練習をしてきました。本物の太鼓代わりに、古タイヤを使って、手が痛くなりながら頑張って練習しました。



●夏休み応援イベント「お弁当配布と映画鑑賞会」

終業式の日（7月18日）、給食が無かったのでお弁当配布のイベントを企画し好評でした。

午後からは町会会館で、ドラえもん

の映画をお菓子を食べながら鑑賞会。

楽しい夏休みのスタートとなりました。

映画のセッティング等、ご協力して頂いた皆様、ありがとうございました。



沢山のお弁当です



●米花隆志様より太四神明会へテント3張りご寄贈賜いました

町内で米花鮎（太平4-13-5）を営む米花隆志様から、今般の天祖神社例大祭に際し、太四神明会にテント3張り寄贈され、さっそく神酒所開きで利用しています。太四神明会一同、心より喜んで感謝をされていました。

今年の1月に、米花さんの母である文子さんが永眠しました。文子さんは生前、このお祭りをとても楽しみにしておりました。そして、町内の皆様との交流を大切にしており、今回のご厚意には、そんな文子さんがいつもこの街を見守ってくれているようです。



●神山前防犯部長が防犯功労生活安全部長連名賞を受賞しました

神山総務（前防犯部長）が、長年の警察業務への深い理解と、取り組みが認められて、防犯功労生活安全部長連名賞を受賞しました。

伝達式は、7月9日に本所警察署において執り行われました。

写真左：前列向かって左から二人目
写真右：賞状を授与される神山さん



●ひまわり会カラオケ大会

ひまわり会会長 武知鱗次郎

今年度からひまわり会の会長となりました。昨年度までの町会長として感じていたのは、ひまわり会会員個々では何らかの活動をされていると思いますが、集まれる機会をもっと作りたい、つまり、ふれあいの場としての「ひまわり会」でありたいと思っています。

そのために、まずは仲間を増やすために役員さんの努力で10名近くの方が新たに入会され、9月1日現在で総勢49名となっています。

活動ですが、カラオケ大会を復活させて、原則月一回開催で実施してます。（写真）その他、町会会館での映画観賞会、誕生日会、墨田区の演芸大会参加、墨労連の旅行参加などを今後計画をしています。いつでも会員募集中です。興味のある方はご連絡ください。（年会費は1,500円です）



●行事報告

行 事 報 告					
7月5日	女性部すみだ水族館一日研修	8月16日	ひまわり会カラオケ大会	9月6日	敬老の日お祝い品（カステラ）贈呈
7月8日	代表役員会	8月20日	太四神明会 正副会長会議	9月9日	代表役員会
7月18日	子ども会夏休みお楽しみ会	8月25日	ザウス編集委員会	9月13日～15日	天祖神社例大祭
7月19日	ひまわり会カラオケ大会	8月26日	太四神明会 拡大役員会	9月13日～14日	太四おどり
7月25日	正副会長会議	8月29日	正副会長会議	9月21日～30日	秋の全国交通安全運動
8月5日	代表役員会	9月4日	墨田区町会長会議	9月30日	正副会長会議

訃報

6月17日	遠藤進様	(88才)	太平4-2-1-808
7月6日	山崎一男様	(93才)	太平4-13-7
7月8日	大重達也様	(81才)	太平4-2-1-704
7月14日	遠藤光雄様	(88才)	太平4-2-1-904
7月23日	田村仁平様	(86才)	太平4-2-1-1015

逝去されました方のご冥福をお祈りするとともに、謹んで哀悼の意を表します。

編集後記

昨年は神輿と仕事が重なり一部参加できなかった太四神明会例大祭。今年は笑顔と熱気で賑わった3日間を味わうことができました。13日と14日の夜に行われた「太四おどり」は、子どもたちの叩く太鼓の響きに合わせて、大人から子どもまでが一体となり、櫓のまわりで楽しく踊り、祭りの高揚感を一層盛り上げていました。なんといっても、14日の「神輿巡行」は老若男女が世代を超え、一心に掛け声を上げて神輿を担ぎ、練り歩く姿は圧巻でした。太四の皆様の活気、笑顔を目に焼き付け、そしてカメラのファインダー越しに一瞬を切り取った写真を表紙他に掲載させていただきました。（笠野友和）